方針

１．そもそも卒研とは

池上先生（研究をする中でアプリ開発が必要になる）

↓

良いアプリを作るのではなく、研究するためのアプリを作って発表する

（作った後でどうとでもなりそう）

２．進め方について

要件定義やら基本設計、内部・外部設計をしっかりと作らないといけない？

↓

開発モデルとして色々あるのでそこは任せる

（最低限開発するために必要な情報のみでよさそう）

３．最終的にどうしたらよいか

研究成果発表をする際、見せ方を用意する必要がある

↓

研究結果なので、見方を研究するなら、表示変更機能をアプリ内に組み込むか、既存アプリで比較させる（ここは要相談）

僕個人（青木）の意見

アプリを作った後にどう研究するか考えてもよさそう（最悪テーマ変更も可能）

アプリ開発を先にしてしまって、後々発表に必要になりそうな書類を作成するほう良さそう。（必要になる機能、画面設計だけ先に洗い出して、コーディングしていって、設計書がいるなら後で作成する感じです。）

４．その他

フレームワークはDjangoを使う

発表資料

調査で悪いと思ったものや（重要）、良いと思ったものを調査結果として残す。